

まちづくりと公共施設の将来を考えるワークショップ意見まとめ			
地区	蒲郡北地区	回数	第5回
日時	2021年10月31日（日） 13：30－16：30		
参加者数	16名		

#### ※前回のワークショップにおける意見まとめの確認

「西部小学区では、少人数過ぎて集団登校が出来ないような場合があるので、通学距離的な条件はともかく、学校の再編にあたっては安全面や防犯面の点からスクールバスを運行してほしい。」を追加してほしいとの意見があった。

→第4回ワークショップの意見まとめに追記しました。

### 1. 評価表について

#### 1) 評価方法全般

学区の捉え方など、年代、地区によって評価が異なる部分があると思う

- ・ 評価はそれぞれの地区によって異なってくるのではないだろうか。
- ・ 学区の捉え方などは年代によって評価が異なると思う。

客観評価は市からの原案があつてしかるべきだが、項目によっては地域で評価の原案を募る方がよかつたのではないか。

- ・ 学校教育環境のあり方等、客観評価は市からの原案があつてしかるべき。しかし、地域での活動・交流のしやすさ、子育て環境、高齢者の居場所づくり等は、地域で評価原案を募るやり方がよかつたのではないだろうか。

「現状より向上」という評価は各案の違いが見えにくい。例えば〈ア〉については、全ての案において複合する部分があるので、評価結果はすべて◎になってしまう。

- ・ 「現状より向上」という評価は案毎の違いが見えにくくなる。例えば〈ア〉については、全ての案において複合する部分があるので、施設配置としてはすべて◎になってしまう。

案ごとに丁寧にその価値を評価していくべきだ。ハード面での評価には納得しても、運営面についての議論が必要だ。

- ・ 各案ごとに丁寧にその価値を評価していくべきではないだろうか？ハード面で捉えた場合の◎○△の評価には納得しても、運営面からの丁寧な議論が必要ではないだろうか。

#### 2) 視点ごとの評価項目

##### ① 地域での活動・交流のしやすさ

<全般>

近隣住民の人間関係、交流が重要であり、その点でB、C、E案が良いと評価している。

- ・ 近所付き合いが減っていじめ、けんか、家庭内暴力などの問題が増えていると思う。近隣住民の人間関係、交流が重要であり、その点でB案、C案、E案が良いと評価している。

<ア 学校施設を地域活動で利用しやすい施設配置となっているか>

機能毎、地域毎に交流のしやすさが変わると思うので、全ての案で複合するといつて、全てに◎がつくことに違和感がある。

- ・ 全ての案において複合する面があるので、全て◎がつくことに違和感を感じる。
- ・ 機能毎・地域毎に交流のしやすさは変わるのではないだろうか。

<オ 伝統的な地域のつながりを保つことのできる施設配置となっているか>

「伝統的な地域のつながり」は小学校区に紐づくので、D案以外△になるのは納得できる。

- ・ 「伝統的な地域のつながり」という面では小学校区に紐づくので、D案以外△になるのは納得できる。

<ア、オ>

中学校が西部地区に配置されることで交流場所として機能するため、F案はB案よりも付加価値が高い。

- ・ B案と比べ、西部小敷地に中部中を配置するF案は、公民館や保育園はないが、せめて中学校が配置されることで西部地区における交流場所としての位置づけが出て付加価値は高くなる。

② 学校教育環境のあり方

<カ 適切な学校規模が維持されているか（小学校）>

「適正（適切）」を児童数だけで評価して良いだろうか。児童の性格などにより、何が適正かの判断は難しい。

- ・ 「適正（適切）」を児童数だけで評価して良いだろうか。児童の教育環境を考えると小規模が良い、大規模が良いなど児童の性格などにより何が「適切」かは判断が難しいのではないだろうか

<ク 通学の利便性は確保されるか（小学校）>

交通安全の観点から、距離だけでなく歩道や信号機の有無、道幅の狭さなどの道路状況も考慮する必要があるのではないか。

- ・ 交通安全の観点から距離だけでなく道路状況（歩道がない、信号機の有無、道幅の狭さなど）も考慮する必要があるのではないか。

<カ〜ケ>

通学の利便性や学校規模については、教育委員会の規準で進めればよい。

- ・ 通学の利便性や学校規模の話は正直、市民が検討しなくても教育委員会の基準で進めればよい。

<サ 子ども達が市民団体の活動に参加できるような施設配置となっているか>

地域での活動のしやすさと、子どもたちの利用のしやすさは違う。

- ・ 地域での活動のしやすさと、子どもたちの利用のしやすさは違う。

### ③ 子育てしやすい環境づくり

<ス 子育て関連施設は近接して配置されているか>

E案の△については納得である。

- ・ Eの△の評価については納得である。

### ④ 高齢者の居場所づくり

<全般>

地域には今回の対象施設に限らず、「居場所」がある。対象施設に限って、「高齢者の居場所」を判断することに違和感がある。

- ・ 地域には今回の対象施設に限らない価値がある。そういった地域全体をみないで、「高齢者の居場所」といった視点で判断することに違和感がある。例えば、中央公園とか水竹公園とかスーパーなど、高齢者に限らず、子どもたちも中年層もみんな好きに各々居場所をつくっている。赤日子神社、水竹神社なども居場所になっている。

<チ 高齢者が歩いて通える施設配置となっているか>

高齢者が歩いて通える距離に公民館があることは重要であるため、その視点からE案の△は当然である。

- ・ 高齢者が歩いて行ける距離に公民館があることは重要である。その視点からE案の△は当然である。

単純な距離だけでなく愛着もあるので、評価方法として疑問に感じる。

- ・ 正直どれも生活者の目線で考えれば、単純な距離ではなく愛着のある範囲があるので疑問に感じる。

友人や仲間がいるからと中央小学区の方が小江公民館を利用することもあり、距離だけで利便性は測れないと思う。

- ・ 「高齢者が歩いて通える配置」で評価がされているが、実際は友人や仲間がいるからと中央小地区の方が小江公民館に通われているなど、距離だけの問題で利便性は測れない

のではないだろうか。

A、B案は西部小学区からみると、公民館等へのアクセスが悪くなるため、◎でよいか疑問である。

- ・ A、B案は西部小学区からみると、公民館等高齢者が利用する施設へのアクセスが悪くなる。評価は◎でよいかは疑問である。

<テ 中・高年齢者の日常的に交流できる居場所は確保されているか>

評価がどの案も同じ○になっていて差がない。それでよいのか。

- ・ 評価がどの案も同じ○になっていて差がない、それでよいのか。

## ⑤ 安全・安心

<ナ 災害時に避難しやすい施設配置となっているか>

C案などの評価は○となっているが、中央小が他校に統廃合される場合に、中央小学区の避難所が確保されているかが不安だ。

- ・ C案など中央小が他校に統廃合される場合に、中央小地域の防災避難所は確保されるのか不安。評価は○になっているが心配はないのか。

<ニ 津波や河川の氾濫が考慮された施設配置となっているか>

A、B案は西部小学区からみると、災害時の避難面でもよくないので、△は妥当だと思う。

- ・ A、B案は西部小学区からみると、交流する場所が近くにないというのは災害時の避難機能の面でもよくない。→△評価は妥当だ。

<ヌ 子ども達の通学の安全が確保されているか（交通安全）>

A案では「国道247号線を通らないことで安全」とされているが、247号線は歩道が整備され、信号もあるので安全ではないか。整備されていない路地の方が心配であり、北部小に向かう歩道が狭いため、一長一短の○だと思う。

- ・ 「国道247号を通らないことで安全」とされているが、歩道が整備され、信号があるので、むしろ安全ではないか。歩道や信号がない道、狭い道のほうが危険なので、247号を通るか通らないかで安全性は評価できないのではないだろうか。
- ・ 247号整備で安全になっているが、整備されていない路地などが心配になるので、A案などは一長一短で○ではないだろうか。特に北部小に向かう歩道が狭く、心配です。

A案は西部小が分割され通学距離が長くなるので、交通危険性が増すが、評価が◎なのは疑問がある。

- ・ A案は、西部小が他校に分割され通学距離が長くなれば交通危険性が増すと思うが、評価が◎なのは疑問がある。

C案では、中央小が分割され国道 247 号線を横断する通学はなくなるが、中央小から蒲南小に通う場合にも交通量の多い道路の横断がある。

- ・ C案では、中央小が分割されて国道 247 号を横断する通学はなくなるが、中央小学区から蒲郡南部小に通う場合にも交通量の多い危険な道路の横断がある。

B、G案は「北部小、西部小が中部中に移転することで両校の周辺道路からの危険性が低下するので◎」となっているが、通学路が長くなる児童もあり、歩道が整備されていない箇所もあることから評価は正しくないのではないか。

- ・ BとG案は「中部中学校に移転することで両校の周辺道路からの危険性が低下するので◎」となっているが、通学路が長くなる児童もあり、歩道が整備されていない箇所もあることから1か所に集まることで安全であるという評価は正しくないのではないか。

「信号機の有無、歩道の有無、道幅の広さ」などで安全性を評価する方がよい。

- ・ 「信号機の有無、歩道の有無、道幅の広さ」などで安全性を評価するほうがよい。歩道があれば幼い子でも歩くべき場所がわかる。

## ⑦ 将来負担の縮減

<全般>

将来の子どもたちへの財政負担の軽減を目的とした施設統合は仕方ないと思う。

- ・ 将来の子供たちへの財政負担の軽減を目的とした統合は仕方ないと思う。

修繕等の計画をたてることで財政圧迫は回避できるのではないだろうか。長寿命化の方針を最優先に考える必要があるだろう。

- ・ 修繕等は年次計画をしっかりとることで財政圧迫は回避できるのではないだろうか？長寿命化という方針を最優先に考える必要があるだろう。

## 2. 再配置案について

【全般】

地区単位で何らかの交流機能があると良い。

- ・ 西部地区、北部地区、中央地区とも地区単位で何らかの交流機能があると良い。

保育園と小学校が近くにあることで、小学校入学のハードルが下がる。2つの施設は近くにある方がよい。

- ・ 小学校のプールやグラウンドを保育園児がお借りすることがある。そのことで、小学校入学のハードルが下がる。小学校を見て育って行く中で、ステップアップがあるほうが教育上いい。小学校と保育園は近くにある（一緒にある）方がよい。
- ・ 小学校と保育園は、保育園児が就学前に小学校を見て育って行く過程として教育上良い

ので近くにある（一緒にある）方がよい。

**児童クラブと保育園は送り迎えの都合から一緒か近くにある方がよい。**

- ・ 児童クラブと保育園についても送り迎えの都合から一緒か近くにある方がよい。

**平成の大合併を見ても、合併した自治体（地区）は地域コミュニティが弱体化したりしている。再配置はコスト面だけでなく地域コミュニティの維持という点を重要視したい。**

- ・ 平成の大合併を見ても、合併した自治体（地区）は地域コミュニティが弱体化したりしている。独立していることが地域への愛着の強化になったり、コミュニティの保全につながるので、コスト面だけでなく地域コミュニティの維持という点は重要視したい。
- ・ 再配置によって地域コミュニティが分断されたり壊れたりすることがないように配慮する必要があるだろう。

**公民館の区域が変更されるとなると、学区か総代区どちらで線引きするかなどの議論も必要になる。**

- ・ 総代の位置関係を見ると、最東は蒲郡中の上の新しくできた地域までも蒲郡公民館の地域。それを7人の総代で管轄を割り振っているが、変わるとなると学区か総代区で線引きするかなど議論も必要になる。

**各案一長一短なので、7つの案からいいとこどりして一つの案にまとめるとよい。**

- ・ 各案1長1短あり、それぞれの良いところ悪いところがある。
- ・ 7つの案からいいとこどりして一つの案にまとめるとよい。具体的には分からない。

**公共施設の再編が行われるのは20年後と聞いた記憶があるが、実際にはいつか。**

- ・ この公共施設再編が実施されるのはいつか？以前の回で20年間と聞いた記憶があるが。

#### **【複合化】**

**例えば北部小敷地に小学校と保育園と公民館を複合化することは現実的に可能なのだろうか。運動場の広さなど疑問が残る。**

- ・ 例えば北部小敷地に北部小と保育園と公民館を複合化するなどは現実的に可能なのだろうか？市の説明では要件は満たしている（敷地内に収まる）という説明ではあるが、運動場の広さが確保できるのか？など疑問が残る。周辺には住宅や道路もあるし、敷地の幅広などはよりコストがかかるだろうし、現実的ではないのでは？どのようなイメージなのか？

複合化することで運動場が狭くなるなど利用者（児童など）に不便が生じないようにしてもらいたい。

- ・ 複合化することで運動場が狭くなるなど利用者（児童など）に不便が生じないようにしてもらいたい。

#### 【学校の統廃合】

適切な教育環境や子どもたちの交流は大切だ。児童が多すぎる、または少なすぎるのは適切ではないと思うので、その場合は統廃合していくのが良い。

- ・ 適切な教育環境を整えることは大切だと思う。児童が多すぎる、または少なすぎるのは教育環境として適切ではないと思うので、その場合は統廃合していくのが良いと思う。
- ・ さまざまな子どもたちが交流できる規模であることが大切だと思うので、少なすぎるのは避けたほうが良いと思う。

小学校を統廃合する場合には、人数の少ない小学校を分割する方が全体からみると影響が少なくて妥当だと思う。

- ・ 小学校を統廃合する場合には、人数の少ない小学校を分割する方が全体からみると影響が少なくて妥当だと思う。分割する小学校の当事者には申し訳ないと思うが、そう考えている人も多いと思う。

B、E、F案のように、北部小と西部小がどちらかに合併されるのではなく、どちらでもない中学校敷地で合併するのは、当事者が納得しやすいと思う。

- ・ B案、E案、F案のように、北部小と西部小がどちらかに合併されるのではなく、どちらでもない中学校敷地で合併するのは、北部と西部双方の当事者が納得しやすいと思う。

学校規模が小さくても大きくても、教育は平等であるべきというのが前提で、与えられた環境の中で最良の教育を受けられるべきであり、小規模だからといって他と統合されるなど、特定の地域が犠牲にならないようにしてほしい。

- ・ 学校規模が小さくても大きくても、教育は平等であるべきというのが前提で、与えられた環境の中で最良の教育を受けられるべきであり、小規模だからといって他と統合されるなど、特定の地域が犠牲にならないようにしてほしい。

#### 【小規模校について】

小規模校の良さを実際に感じている。手厚く子供を見てもらえると聞いたことが引越しの後押しにもなった。

- ・ 小規模校の良さを実際に感じています。手厚く子供を見てもらえると聞いたことが引越しの後押しにもなりました。

小規模も良さはあるが、学年で男子が1人という場合もあるし、行事が盛り上がらないなどもあるだろう。小規模すぎるのは避けたほうが良い。現在西部小に通われている児童の保護者からも統合を望む声を聴いている。

- ・ 小規模の良さはあるが、学年で男子が1人などもあり得る。行事が盛り上がらないなどもあるだろう。(自身が小規模校に通っていた経験からも)小規模すぎるのは避けたほうが良い。現在西部小に通われている児童の保護者からも統合を望む声を聴いている。

小規模校では、先生が目が行き届きやすく、教員全員で児童を見ている、1人あたりの教育濃度が濃く、マンツーマン指導ができるというメリットがある。一方で人間関係の多様性を育むには人数が少なかったり、気の合う友達だけではなく、6年間違和感を抱えながら過ごすといったデメリットもある。

- ・ 小規模校では先生が目が行き届きやすい。
- ・ 担任の先生だけでなく、先生全員で児童全員を見ている。
- ・ 人数が少ないからこそ、譲り合いや助け合い、人付き合いを育み合う経験が養われる。
- ・ 宿題の量も多くマンツーマン指導もできる
- ・ 一人当たりの教育濃度も高い
- ・ 人数が少ないので気の合う友達だけではなく、子ども達は違和感を抱えながら6年間を過ごす子もいる。
- ・ 人間関係を我慢しなければならないのでは。(→それも人生教育との意見もあり)
- ・ 人間関係の多様性を育むには人数が少ないことはデメリット。

#### 【小中一貫教育について】

小中一貫教育を導入するならば、別に私立の一貫校を設立してだれもが選択できるようにする方がよい。

- ・ 「小中一貫教育」を導入するならば別途に私立の一貫校を設立して、だれでも選択できるようにする方がよい。自分は小中一貫教育には賛成だが、地域連携やいじめの観点から一貫教育に不安な人もいて、全員が一貫教育を望んでいるわけではない。

一貫校にした場合、小学校から中学校に進学する時に人間関係づくりがうまくできるかが心配である。

- ・ 小学校から中学校に進学するとき人間関係づくりがうまくできるか、が心配。一貫校など問題がないか検討が必要ではないか。

#### 【A案】

国道247号線で区切ると、宮成地区を分断させてしまう。自治会の状況を踏まえて検討した方がよい。

- ・ 247号で区切る案は、宮成地区を分断させてしまう。分割するなら自治会の状況に即

した上で案を検討したほうが良い。

バランスがとれており、よいと思う。

- ・ どの案を選ぶかというならば、バランスがとれているA案がよいと思う。

#### 【B案】

西部地区からみると、地域に根差す公共施設が何もなくなってしまう。

- ・ 西部小と北部小を合併して新しい小学校を中部中敷地に配置する案は、西部小学校区からみると、地域に根差す公共施設が地区に何もなくなってしまう。

公民館は高齢者の利用も多く、アクセスが悪くなると利用しづらくなるのではないか。西部と北部の公民館は集約されない方がよい。

- ・ 特に公民館などは高齢者の利用も多く、合併集約等により（西部地区からみて）アクセスが悪くなると、利用しづらくなるのではないか。
- ・ 公民館は地域の交流の場。あまり集約合併せず、なるべく地域レベルで配置されている方がよい。B案については西部と北部で公民館が集約されない方がよい。

#### 【C案】

各地区の利便性を考えると一番よさそうな気がする。

- ・ 各地区住民の利便性を考えるとC案が一番よさそうな気がする。

中央小を分割する上に、学区西端から蒲南小へ通うのは距離があって不便だ。

- ・ C案が自分の地元である中央小を分割する良くないと思う。
- ・ C案だと中央小学区西端から蒲郡南小へ通うとかなり距離があって通学が不便。

中央小は、蒲南小から分離した歴史的な経緯があり、これを西部小と蒲南小に分割することは妥当だと思う。西部地区、北部地区はコミュニティを変えるほうが抵抗がある（E案共通）

- ・ 中央小学校は児童増加で蒲郡南小学校から分離した歴史的な経緯があり、これを西部小と蒲郡南小に分割することは経緯から考えて妥当だと思う。西部小地区、北部小地区はコミュニティが形成されているので、これを変えるほうが抵抗がある。

中央小も設置されて40年近く経っており、すでにコミュニティが存在している。小学校を分割する際には、コミュニティが壊れない配慮が必要ではないだろうか。（E案共通）

- ・ 歴史的な経緯から中央小学校の分割ということに理解はできる。しかし中央小学校も設置されて40年近く経っており、そこにはすでにコミュニティが存在している。お祭りの氏子や子ども会などもあるので、小学校を分割する際には、コミュニティが壊れない

配慮が必要ではないだろうか。

西部地区、北部地区は小学校、保育園、公民館が隣接しているのに対し、中央小学区は各施設がバラバラに配置されており、中央小を分割の方が妥当である。(E案共通)

- ・ 西部地区、北部地区は小学校、保育園、公民館がいずれも隣接しており、これを複合化することは理解できる。中央小地区は保育園も離れていて、公民館はなく(蒲郡南地区にある)各施設がバラバラに配置されている。このことから西部地区、北部地区の再編はしないほうが良いのではないだろうか。

中央小が仮に分割されたとしても、中央小学区には代替となる施設が他にもあるため、西部地区や北部地区ほど影響が少ないのではないか。(E案共通)

- ・ 中央小の分割に関して、仮に分割されたとしても、中央小学区エリアには代替となる地域交流機能や災害時の避難場所が他にもあるため、西部地区や北部地区ほど影響が少ないのではないか。

中央小が分かれることについては、元に戻るので違和感がない。(E案共通)

- ・ 中央小が分かれることについては、元に戻るので違和感がない。

中央小が分かれることについては、今の世代からすると心配。(E案共通)

- ・ 中央小が分かれることについては、今の世代からすると心配。

#### 【D案】

保育園が複合される案は、子育てする立場としては嬉しい。

- ・ D案の西部小に保育園が複合される案は、子育てする立場としては嬉しいです。

児童クラブを利用するようになると保育園、小学校が一体となると嬉しい。

- ・ 児童クラブを利用するようになると保育園、小学校が一体となると嬉しい

#### 【E案】

中央小は、蒲南小から分離した歴史的な経緯があり、これを西部小と蒲南小に分割することは妥当だと思う。西部地区、北部地区はコミュニティを変えるほうが抵抗がある(C案共通)

中央小も設置されて40年近く経っており、すでにコミュニティが存在している。小学校を分割する際には、コミュニティが壊れない配慮が必要ではないだろうか。(C案共通)

西部地区、北部地区は小学校、保育園、公民館が隣接しているのに対し、中央小学区は各施設がバラバラに配置されており、中央小を分割の方が妥当である。(C案共通)

中央小が仮に分割されたとしても、中央小学区には代替となる施設が他にもあるため、西部地区や北部地区ほど影響が少ないのではないか。(C案共通)

中央小が分かれることについては、元に戻るのでは違和感がない。(C案共通)

中央小が分かれることについては、今の世代からすると心配。(C案共通)

小中一貫教育ができる先生もいると聞いている。教育の質の面も含めて、小中一貫校がよいという意見があった。(G案共通)

- ・ 小中一貫としての教育ができる先生もいると聞いている。(教育の質の面も含めて) 小中一貫校がよいという意見があった。

小学校6年間と中学校3年間は分けておくべきで、そうすることで小学校6年生が最上級生という自覚が生まれる。現役の先生方も一貫校には反対する意見が多いとも聞く。一貫校ではなく複合化(それぞれは独立)しているほうが良いと思う。(G案共通)

- ・ 小学校6年と中学校3年は分けておくべき。そうすることで小学校6年生が最上級生という自覚が生まれると本でも読んだ。現役の学校の先生方も一貫校には反対する意見が多いとも聞く。一貫校ではなく複合化(それぞれは独立)しているほうが良いと思う。

#### 【F案】

「新しい小学校」という言葉が気になる。単なる合併とは違うのか。

- ・ F案の「新しい小学校」という言葉が気になってしまう。単なる合併するのとは違うのか。

西部公民館と北部公民館を統合し、中央小に蒲郡公民館の一部を持って来るなどすると、地域コミュニティが変わってしまう。(G案共通)

- ・ 西部公民館と北部公民館を統合。中央小に蒲郡公民館の一部を持って来るなどすると、地域コミュニティが変わってしまう。

#### 【G案】

途中合流の学校があるので、小中一貫校が具体的にイメージできない。中学校から合流する中央小の児童が疎外感を受けないだろうか。

- ・ G案の小中一貫校の具体的なイメージができない。カリキュラムを一貫にするというの

なら中学校から合流する中央小学校の児童が疎外感を受けないだろうか。途中合流の学校があるので、一貫校にするメリット・必要性はないのではないだろうか。

合流したときに疎外感を受けるなどの意見もあるが、それもまた教育と考えると、過剰に心配しなくてもよいのかもしれない。

- ・ 合流したときに疎外感を受けるなどの意見もあるが、それもまた教育と考えると、過剰に心配しなくてもよいのかもしれない。

複合化・一体化するのは財政的にもコストがかかるのではないだろうか。

- ・ G案のように複合化・一体化するのは財政的にもコストがかかるのではないだろうか？

小中一貫教育ができる先生もいると聞いている。教育の質の面も含めて、小中一貫校がよいという意見があった。(E案共通)

小学校6年間と中学校3年間は分けておくべきで、そうすることで小学校6年生が最上級生という自覚が生まれる。現役の先生方も一貫校には反対する意見が多いとも聞く。一貫校ではなく複合化(それぞれは独立)しているほうが良いと思う。(E案共通)

西部公民館と北部公民館を統合し、中央小に蒲郡公民館の一部を持って来るなどすると、地域コミュニティが変わってしまう。(F案共通)

### 3. その他について

#### 【学校選択制】

学校配置だけでなく、児童に合わせて学校選択ができるとよいのではないか。

- ・ 配置だけでなく、児童に合わせて学校選択ができるとよいのではないか。

#### 【スクールバス】

いずれの再配置案を見ても、歩けない距離ではない。児童の健康や運動の観点からもスクールバスは必要ではない。

- ・ スクールバスはいずれの再配置案を見ても、歩けない距離ではない。児童の健康や運動の観点からも必要ではない。

スクールバスの導入は通学距離だけでなく、防犯の点からも検討してもらいたい。通学の安全は交通安全と防犯の両面から考えたい。

- ・ スクールバスは通学路の距離だけの問題ではなく、防犯の点からも検討してもらいたい。何かと物騒な世の中なので、通学の安全は交通安全と防犯の両面から考えたい。

## 【その他】

海が目の前にあるのに泳げない蒲郡ではいけない。市民プールの整備を検討するべきである。

- ・ 子育て環境の視点から、海が目の前にあるのに泳げない蒲郡ではいけない。市民プールの整備を検討するべきである。

蒲郡市内を通過するのに、時間がかかるという声を聞く。道路の整備を進めることで安全性の確保などにもつながるのではないか。

- ・ 蒲郡市内を通過するのに、時間がかかるという声をドライバーから聞く。道路インフラの整備を進めるのが良いのではないか。（それが安全性の確保などにもつながるのではないか）

西部小学区（山本地区）で信号を設置したくてもできない箇所があったと聞く。児童の通学にも利用されているようだが、こうした整備を進めるのが良いのではないだろうか。

- ・ 西部小学校区（山本地区）で信号を設置したくてもできない箇所があったと聞く。児童の通学にも利用されているようだが、こうした整備を進めるのが良いのではないだろうか。

コミュニティバスの充実などで利便性を確保することを検討するほうがよいかもしれない。

- ・ コミュニティバスの充実などで利便性を確保することを検討するほうがよいかもしれない。
- ・ アクセスのしやすさという点では、地区の公民館だけでなく他の公民館を利用する人もいるので、コミュニティバスの増便、バス停の増加なども検討頂けるとよい。

案が多すぎて資料がわかりにくい。短時間で理解でき、議論可能なものとしてほしい。

- ・ 案が多すぎて資料がわかりにくい。短時間で理解でき、短時間で議論可能なものとしてほしい。